

P T A 会長 石原幹

数度序の天気予報よりも半月も早く暑い夏がやってまいりました。皆々様お揃いでお元

氣のことと存じます。光陵高校の長い〈宿願〉でありました新校舎への移転もめでたく完了し、生徒諸君も

より生き／＼とやっております。全く感激です。此も原田校長を始め諸先生方のご努力と、歴代 P T A の皆様の根気の長い長いご活躍と、

果当局り深いご理解と、関係者各位の熱烈なご支援のたまものと思ひ、心から厚くお礼申し上げます。

校長先生からのおしらせのように、第二期工事も急ピッチで進められ、学校を訪れる度

に息を吞ませるような姿貌振りに

は全く驚喜させられ、ご同慶の至りと存じます。

第一学期中の P T A の行事を簡単に報告致します。

※五月十七日 転任、新任の先生方と P T A 新旧の役員兼任委員の歡送迎会を持ちました。

※五月三十一日 校舎移転披露の打合せも主題とした実行委員会を開きました。

※五月十九日 校舎移転披露を本校創立に特に関係の理がたつた方々約百名をお招きして行

いました。

その節は実行委員の方々に並々ならぬご協力も頂き、盛大に無事終了致し

ましたことに感謝申し上げます。

特に建設委員の方々のご活躍に對し、心からお礼を申し上げます。

諸行事報告のため実行委員会を開きました。その折、お母さん方から男生

徒の長校のこと、女生徒のブラウスのこと、水道のこと、学校前の売店の

こと、学年別の父母と先生との懇談会の持ち方等、色々と有意義なご意見

が述べられました。

なお十月十日講堂兼体育館、格技場の完成披露を行う予定に任せてありますので、全会

員のご参加を今からお願ひ申し上げます。

此れがうの校舎建設については、數がこれであるレールの上を一気に暴進して四十八年に

は完成されるように伺っております。未来に夢があるということとは人生を楽しくしてこれ

ます。

それにつけても、近來の世相の移り方は、余りにもテンホが早くなり、大人は困惑し、若

い人はだ感つておるような感じが致します。こうした時こそ、子を持つ親としての私達は、

大いに身を正して子供に教育に努力してまいりたいものと思ひます。

いよ／＼長い夏休みにはいります。生徒諸君のご健康を祈ると共に、皆様のご自愛のほ

ども願つてやしません。

○広報委員会より

広報委員長 赤池彰

今迄の仮住居であつた立野の旧校舎から権太坂の新校舎に移り、体育館の建設等環境の

整備のための工事中とはいへ、落着いて勉強ができるような環境になつてまいりました。

今迄の立野の時と違つて、生徒も多くなり学校の規模も大きくなつて来ます。子供を

通じて折にふれて学校の様子を聞くといった現状では、だん／＼と学校の様子にもうとく

ちり、学校と父母の方との間がはなれてしまふのではないかと心配されます。

そのためにも、これからは広報活動の活性化が特に望まれることと思ひます。

現在までには光陵だよりを発行してまいりましたが、私自身が広報活動の経験がないのと、

文章づくりが得意でないため、学校に執筆がうすべてもお願ひして、きめの細かい内

容で皆様に光陵だよりをお配りしてまいりました。

今後はさらによりよいものとするために、内容についての希望や、編集などについての

ご意見がありましたら、広報委員のどなたにでも結構です。お申し出下さるのをお待

ちします。

また、一般 P T A の方々には、折角配布されます広報を必ずよく読まれて、学校に對し

ての認識を深めていただいて、P T A 活動にご協力をいただくようお願い申し上げます。